

あの人

インタビュー特集

企業努力の賜物、発明。しかしその保護と維持如何によっては、その後の企業の針路を大きく左右させる要因ともなる。ついでにはいかに有能かつ信頼のおける弁理士と組むかが肝心だ。エレクトロニクスとテクノロジーの分野で数々の実績を上げ、その人望の厚いことでも知られる曾々木国際特許事務所(大阪市)曾々木太郎氏にお話を伺った。
(長谷川小百合)

曾々木国際特許事務所 弁理士曾々木 太郎さん(50)



(そそぎ・たろう)
昭和23年7月31日生まれ。富山県出身。東京工業大学、機械物理工学科卒業後、川崎重工(株)入社。

プロフィール

昭和62年退社。同年11月、朝日奈特許事務所入所。昭和63年弁理士資格取得。平成3年4月曾々木国際特許事務所開業。家族は麗子夫人。

符を打たれた。やんわりとした物腰の中にも時折見せる眼光の鋭さに唖明さのにじみ出ている。曾々木氏。かつてパブリックには商品が大量に出品を求められ、やがて価格破壊が生じて、供給が需要を上回るようになった。消費者は今、欲しいモノは少々高くても

「ひところのパブル期のような猫も杓子も、何でもいいからとにかく(特許)出願しろ」という、発明ブームの時代はひとまず終止

国際市場に橋渡し



大阪市の事務所内

購入するが、欲しくないモノには一切、金を出さないという、選択消費の時代。顧客満足経営という言葉も声高に叫ばれる市場で、企業における商品開発は、従来にも増して、重要な位置を占めている。

「その企業独自の優位性というか、獨創性ある商品をマーケットに向け、積極的に打ち出していくことが大切だと思います」と背筋をピンと伸ばしたままで畳みかけるように話す、曾々木氏の前職は会社員。川崎重工に15年間在籍し、生粋のエンジニアから弁理士へ、華麗なる転身を遂げた。しかしその成功の裏には、在職中、人知れず

テクノロジーの分野で多くの実績

「いかに優れた発明であっても、明細書の記載が適切でない場合に拒絶査定になったり、先行技術と比較・検討し、それらとの相違やその製品の進歩的部分を明確にしなくてはなりません。責任重大です。しかし厳しい品質管理のもとに生産された優れた製品や新技術を発明家や

が、最新技術の結晶を世に送り出し、産声を上げさせるまでには、並々ならぬ苦労が伴うだろうことは、想像に難くない。

「仕事をすること(笑)その為にもまずは安心して留守を任せられる、後継者づくり。今年は英語以外にも語学力を身につけて仕事のテリトリーを広げたい」。国内のみならず世界に発信し続ける、勉強熱心な曾々木氏の夢を語る瞳がまたキラリと光った。

お問い合わせ 大阪市中
央区船越町1-1-109
02 曾々木国際特許事務所 06(6910)6950

スズキ
・料金1行
06(634)1988

【お見合】
・恋人から花
必ずみつか
西中島店06(4
心斎橋店06(6
へ未来システ

【パブラ】
・2ショットパ
06(6914)
・女王様達の舞
ミニMWB
パーティー
屋?受06(6

【話題の】
・SM趣味人の
同人誌06(6
06(6311)
・女性客専門快
06(6311)

・十三に美女
SMパル
06(6900)
SMパブリ
06(6900)
06(6900)

・個人輸入代行
06(6900)
・有名カッパル
屋12時~06(6
06(6900)
・トク喫茶カ
阪急東通06(6
06(6900)

・大人の仮面舞
可0798
・格安カッパル
06(6636)
06(6636)

・新規/男と女
0120(13)
・カッパルスペ
ーティ・SMル
06(6764)
06(6764)

・会員制「大人
カッパル喫茶」
06(6634)
06(6634)

・会員制ラウン
ン・ヌード撮影
06(6214)

が、本当のところは「デリバテ

スズキ